



# 近畿自然歩道 44 清姫伝説のみち

きよひめでんせつ

## 交通情報

- ▼起点：上三橋バス停  
(田辺市上三橋)  
・運行頻度：1日10本以下  
・明光バス㈱  
TEL：0739-42-3008
- ▼終点：鏡治屋川口バス停  
(田辺市中辺路町小皆)  
・運行頻度：1日10～20本  
・明光バス㈱  
TEL：0739-42-3008  
・龍神自動車㈱  
TEL：0739-22-2100



## 注意事項

- ▼自然は私たちの貴重な財産です。木・草花・動物・岩石等の採取はせず、後世に残せるよう自然を大切にしましょう。
- ▼近畿自然歩道は地域の方の御協力により指定させて頂いているルートです。私有地へ立ち入る際は当該地で定められているルールに注意しましょう。
- ▼ゴミ・空き缶・ビン・ペットボトル類は必ず自分で持ち帰りましょう。
- ▼沿道の住人をはじめ他人の迷惑になるような行動は慎みましょう。
- ▼山岳地のコースなどでは、特に台風・大雨等の後は、落石・倒木・土砂崩れ等の恐れがあるため、十分注意してご利用下さい。
- ▼車道との兼用道もありますので、自動車等に注意してください。
- ▼交通の不便なところや足下の悪いところもあります。あらかじめ調べておきましょう。

**1 長尾坂**

昔から険しい難所として知られたこの坂は、南北朝時代に熊野街道の要所となり、昭和の初めまで、熊野詣や西国巡礼などの多くの旅人で賑わった。

**2 水呑峠**

この辺りは昔から湧水に恵まれており、熊野街道を往来する人々がこの峠で喉を潤したという。また、沿道には「屋敷権現」と呼ばれる小さな祠が祀られている。

**3 水呑み茶屋跡**

紀州藩主徳川頼宣から褒美を与えられたという茶屋があった場所。この茶屋の旅人への手厚いもてなしは、周辺でも特に評判であったという。

**4 お滝さん**

普段はほとんど水量のない滝であるが、雨が降ると美しい眺めになる。明治時代には観音菩薩が祀られ、現在も地元の人々に親しまれている。

**5 清姫掬木**

古典芸能の演目としても名高い「安珍清姫伝説」で、清姫がはるか前方に逃げる安珍を見つけ、腹立たしさのあまりこの杉を捻ったという説がある。

**6 湖見峠茶屋跡**

江戸時代、ここに2軒の茶屋があり、田辺藩の眺めが評判であった。名前の由来は海が見えることから、「熊野名勝図会」などにも眺望の様子が描かれている。

**7 当国一乱之遺跡**

秀吉の紀州攻めに對して果敢に抗戦した地元の豪族、湯川氏と山本氏の軍功を称えたもの。しかし、2人は和議の最中に秀吉側の手によって謀殺されてしまう。

**8 清姫の墓所**

「安珍清姫伝説」の清姫生誕の地とされ、清姫ゆかりの遺跡のほか、様々な言い伝えが残されている。

**A**

写真手前から左(山道)へ。



### 凡例

- トイレ
- 水場
- 休憩所
- 売店
- 公衆電話
- 駐車場
- バス停
- 駅



**和歌山県**  
Wakayama Prefecture

環境生活総務課 自然環境室  
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1  
TEL：073-441-2779  
FAX：073-433-3590  
メール：e0320004@pref.wakayama.lg.jp

このWebサイトで掲載している地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地形図)を複製したものである(承認番号 平22近地、第68号)。